

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2024年10月新刊のご案内

金融

苦悶する中央銀行 金融政策の意図せざる結果

ラグラム・ラジャン(シカゴ大学経営大学院教授、インド準備銀行元総裁)[著] /

北村礼子(翻訳家)[訳] / 小林慶一郎(慶應義塾大学経済学部教授)[解説]

四六判並製 / 176頁 税込予価 2,200円 ISBN978-4-7664-2990-9 C0033

👉 ココに注目!

- ・金融政策の専門家かつインド中銀の総裁も務めたラジャンの最新作!
- ・いまや一般化しつつある非伝統的金融政策に放つ、鋭い批判。

現代の中央銀行は、様々な手法を駆使した非伝統的金融政策を行い経済の安定を図ってきた。しかし、インフレのコントロールに苦しみ、金融システムは不安定な状態である。中央銀行が本来の役割を越えて肥大化することに警鐘を鳴らす。

対象 世界経済の行方に関心がある読者 / 日銀やFRBの金融政策に関心ある読者

類書 ベン・S・バーナンキ『21世紀の金融政策』(日経BP)

【編集担当者からのおすすめポイント】

世界の中央銀行が押し進めてきた金融政策は果たして正しかったのか? ラジャンはその問いに否を投げかけた。インフレに苦しむ世界の経済状況や、10年続いた日銀の量的緩和の是非を論じるためにも必読の書である。(永田)

【営業部からのおすすめポイント】

金融市場の行方を見据える指針として、アメリカ連邦準備銀行前議長のベン・バーナンキ氏など、その発言は著作などを通して今も広く読まれています。本書著者のラジャン氏も、インド連邦準備銀行の総裁、IMFのチーフエコノミストなど要職を歴任し、金融政策について世界の論壇をリードする識者として、その名を広く知られる論客の一人です。ぜひ初動にご期待下さい!(吉川)

👉 主要目次、注文書、関連既刊を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

【主要目次】

はじめに 金融政策とその意図せざる結果

第1章 闇の中の一步：危機後の非伝統的金融政策

危機の根源／非伝統的金融政策のケース／ケインズ主義的説明とその代替案／
超低金利に焦点を当てた非伝統的金融政策／非伝統的金融政策の意図せざる効果／
リスクテイクと投資の歪み／波及効果——資本フローと為替レート上昇・信用ブーム／
改革の先送りとモラルハザード／出口／結論

第2章 資本フロー、流動性、レバレッジ：金融政策の波及効果に対する新たな見方

モデル：国内企業サイド／モデル：国際的な側面／標準的な特効薬が効かない理由／多国間行動の可能性

第3章 マネーゲームのルール

現行制度の問題点／新しいルール設定の原則／著名な学者のグループ／国際会議／
正式ルール以前の各国の責任／国際コンファレンス／基金の役割／結論

第4章 中央銀行、政治的圧力、意図せざる結果

中央銀行思想の最近の進化の小史／大金融危機後、金融政策はどう変化したか？／市場の修復／
資産価格の変動／単位認定プログラム／これらの政策は機能したか？／フレームワークの変更／
何が変わったのか？／政策正常化の障害／フレームワークの優位性／市場の優位性／財政の優位性／
長期緩和によるリスク／未検証の金融イノベーション／資産価格の高止まり／流動性依存／
バランスシートの拡大と財政の脆弱性／国境を越えた波及効果／進むべき道／ポピュリズムと中央銀行／
答えが必要な質問

第5章 過ぎたるは及ばざるが如し

中央銀行当局者の場合／反対の理由／根本的な矛盾／フレームワークの選択

注
参考文献

 **ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124** 

番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
新刊委託		ラグラム・ラジャン 著／北村礼子 訳／小林慶一郎 解説	2,200 円	★★★★ ★★★★
		苦悶する中央銀行 —金融政策の意図せざる結果 ISBN978-4-7664-2990-9 C0033		

★1つで「500部」を表します

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

返品条件付注文献	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
			ラグラム・ラジャン、ルイジ・ジンガレス 著／ 堀内昭義、関村正悟、有岡律子、アブレウ聖子 訳 セイヴィング キャピタリズム ISBN978-4-7664-1168-3 C0033	3,850 円